

3月26日（木）校歌について

これから校歌を歌います。始業式や修了式で校歌を

歌うのには、ちゃんと意味があります

まず大きな理由は、「自分たちはこの**学校の一員**だ」

という気持ちを確認するためです。校歌には、その**学校**

の**歴史**や**大切**にしていること、**努力・友情・地域**とのつ

ながりなどが**込め**られていることが多いです。みんなで

一緒に歌うことで、「**同じ学校**で**過ご**してきた**仲間**なん

だ」という**一体感**が生まれます。

二つ目の理由は、「**節目**を**大切**にするため」です。

「**締め**くくり」と「**次**への**つながり**」という**意味**です。

始業式は「**新しい**スタート」**終業**式は「**学期**の**一区**切り」

修了式は「**その**学年を**やり**きった」**大きな**区切りです。

三つ目の理由は、校歌を歌うことで、「この**学校**で**が**

んばってきた自分たちをみんなで**確かめる**時間」になり

ます。「^{つぎ}次の^{がくねん}学年へ^{すす}進む^{まえ}前の^{きも}気持ちづくり」にもなりま

す。^{こうか}校歌は^{まいかいおな}毎回同じ^{うた}だけど、^{ひと}歌う^{せいちょう}人は成長しています。

だから^{おな}同じ^{うた}歌でも「^{がっこう}またこの^{あた}学校で^{あたら}新しい一年を

^す過ごす^{まえむ}んだな」という^{きも}前向きな気持ちにつながります。

四つ目の理由^{りゆう}は、「^{あんしんかん}安心感^もを持たせる^{やくわり}役割」があるこ

とです。^がクラス^{かんきょう}替えや^か環境が^{まえ}変わる前^{つて}、ちょっと

^{ふあん}不安になる^{こと}も^ありますね。そんな^{とき}に、

^か変わらない^{こうか}校歌を^{みんな}で^{うた}歌う^{こと}で「^{じぶん}自分の^{いばしょ}居場所は

^{かん}ここにある」と^{かん}感じます。

^{さいご}最後の理由^{りゆう}は、「^{でんとう}伝統^ひを引き^つ継ぐ」^{ため}です。^{こうか}校歌はそ

^{がっこう}の^{だいたい}学校なら^{せんぱい}では^{もの}の^{です}から、^{だいたい}代々の^{せんぱい}先輩^{たち}が

^{うた}歌^{つづ}い^{がっこう}続ける^{ぶんか}ことで、^う学校の^つ文化が^つ受け^つ継が^つれて^いき^ます。

^{きょう}今日は、^{しゅうりょうしき}修了式^{ほうそうしつ}。放送室^きに^まで^き聴^こえ^るる^{げんき}元気な^{こえ}声^で、

^{こうか}校歌^{うた}を^うま^しよ^う。